



社会新報 (岡山県連合版) 2015年2月1日
(毎月1日発行)

岡山市北区弓之町5-7 Tel.086-226-1234

http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html e-mail: sdp_okayama@helen.ocn.ne.jp

社会民主党全国連合機関紙宣伝局(毎週水発行)
〒100-8909 東京都千代田区永田町2-4-3
№03-3592-7515 1部180円月700円千160

発行責任者 武本恒夫

土井たか子さん追悼 憲法学習会

土井たか子さんが生涯をかけて守ろうとしたものは

第一部: 追悼集会 14:00~

「おたかさんを偲ぶ集い」
※親交の深かった方々から思い出

第二部: 学習会 14:30~

テーマ「土井たか子さんの活動と
危機にある平和憲法」

講師: 中北龍太郎さん
(とめよう改憲! おおさかネットワーク共同代表)

日時: 2015年3月1日(日)14:00~(開場13:00)
場所: 岡山市勤労者福祉センター 4F大会議室
主催: 土井たか子さん追悼憲法学習会実行委
●参加費 500円(資料代)

講師プロフィール
弁護士 とめよう改憲おおさか
ネットワーク共同代表



問い合わせ先: 岡山実行委員会岡山市北区5-7
Tel. 086-226-1234

2015新春旗開き

社会民主党岡山県連合は1月24日、岡山駅前ミヨシノで「新春旗開き」を開催、黨員・支持者ら50名が参加、課題山積の2015年に新たな決意を固めあった。

第一部の「講演」では、平成の大合併から10年の節目であり、安倍政権の地方創生の狙い、自治体のいまとこれからのについて、「自治研究センター岡山」代表・森本栄氏から理論的・実践のお話をいただいた。

第二部の「懇親会」は、武本幹事長が司会進行、福島代表あいさつ、政党代表(新社会党・民主党は遅れて途中)の後、植田高梁市議の乾杯に続き、途中、労組、団体からあいさつをいただいた。会場テーブルの和食中心の料理を口にしながら、講演内容を引継ぎ、また久しぶりの顔を見つたりで親交を深めあった。(文責 野崎)



代表 福島捷美

「挨拶と総選挙の御礼」
安倍が強いという
が、果たして沖縄知
事選挙ではオナガ氏
が勝ち、続く衆院選
では全敗、佐賀知事
でもTPPへの反抗
で負けている。残念
ながら選挙制度問題
で政権を許したが、
岡山でも多くの意識
ある市民が結集し始



自治体「論」だ。地方中核
拠点都市など耳障りのよ
い言葉が並ぶが、「地方
創生」は全くギマンであ
ること、増田レポートは
抱えつつある。「消滅
問題」は、連合会長など、政
官・財・メディアに労働界と
全てが入る民間シンクタンク
だが、バックは日本生産性本
部だ。安倍首相が春闘賃上げ
を要請など、バカな話がある
がまさに産業報告会だ。特定
秘密保護法や原発に目を向け
させないための地方創生だ。
また、消滅自治体は中核都
市にすぎりなさいという「自
治体切り捨て論」です。目指
すべき自治とは、経済成長一
辺倒の発想ではなく、官か
ら・民から「公」へ、住民参
加のコミニティが問われる

めてい。私たちも広く労働
者・市民に入って、運動を作
らなければならない。これが必
要だ。
「メッセージ」御礼
社民党首吉田忠智・社民党副
党首福島みずほ・衆議院議員
木道義・岡山県知事伊原隆
太・岡山市長大森雅夫・倉敷
市議員・岡山市議員津久井
範・岡山市議員津久井範
範・岡山市議員津久井範
人権環境労働組合連合会
議長美作長福田真嗣

社民党新春旗開き、おめで
とうございます。安倍政権が
戦前回帰の道を暴走している
状況の中、何とか食い止めて
行こう、一緒に戦って行こう
と決意を固められた皆さんに
敬意を表します。
さて、平成の大合併から10
年、いま地方自治体がどうな
っているか。特別債の財政問
題と共に、もっと大きな問題
を抱えつつある。「消滅

講演「地方創生は何を意味する」自治研究センター岡山
代表 森本栄氏

「メッセージ」御礼
社民党首吉田忠智・社民党副
党首福島みずほ・衆議院議員
木道義・岡山県知事伊原隆
太・岡山市長大森雅夫・倉敷
市議員・岡山市議員津久井
範・岡山市議員津久井範
範・岡山市議員津久井範
人権環境労働組合連合会
議長美作長福田真嗣



「新報」読者会
2月10日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
2月20日(第3金) 18時
いずれも岡山社会文化会館

定例学習・読者会
2月10日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
2月20日(第3金) 18時
いずれも岡山社会文化会館

地
球上のいたるところで紛争が続く。私たちはメディアを通じて何が起きているのか、その真実を知っているのか。誰かが事実を報道しているからだと、記事に考えさせられた。▼今回メディアの扱いに大きな変化があるが「自由なベンは弱者に向けられるのでなく強者に向けられるべき」(佐高信)は、見失ってはならない運動の原点といえよう。(の)

党県連合活動日誌

- 12月24日 党中国ブロック幹事会(岡山)
- 12月26日 クリスマス・イブ 定期街頭宣伝
- 12月26日 仕事収め 1月5日仕事始め
- 1月14日 井原支部会議(武本)
- 1月24日 党県連合新春旗開き(岡山)
- 1月27日 1・2区(岡山) 黨員会議(福島)
- 1月28日 定期街頭(岡山駅前)沖縄の今を報告
- 2月7日 党県連合財政委員会(岡山)
- 2月8日 党中国ブロック財政担当部会会議(岡山)
- 2月11日 日本原基地撤去集会(奈義町)
- 2月16日 党全国連合代表者会議(武本)
- *1月労組団体旗開き参加(9)事務局会議(毎週)